



霧島神宮のお田植え祭は国連の隆昌繁栄と五穀豊穡を祈る春の祭りです。天孫ニギノミコトが高千穂峰に降臨の際、濃霧で視野を阻まれたので稲穂を蒔いたところ霧が晴れた、という故事にちなんだものといわれています。

祭りは午前10時、太鼓と御神牛の威勢のいい鳴き声で幕が開けます。本殿での祭事が終わると境内の雰囲気が一変し、御田植え神事の始まりです。神事は境内にしめ縄を張り巡らし田んぼに見立てた齋場で行われ、最初に舞われるのが齋場を清めるための「剣舞」と「薙刀舞」です。次に「かぎ引き」で、2本の椎の木の大枝を絡ませ互いに引き合



境内では神職による厳かな神事も行われています。

います。その後行われる農耕劇は、手ぬぐいで頬かむりした翁と媪が、暴れ回る黒牛を操りながら齋場を耕し、神職はモミや苗に見立てた櫛の枝を蒔きながら、田植えの振りをします。終盤には特大のシャモジを手にした田の神が現れ、方言丸出しの口上や滑稽な狂言でおもしろおかしく舞い、ラストを飾ります。それぞれの役に扮した仮面姿の氏子たちは、いずれ劣らぬ役者揃いで、会場は笑いに包まれます。

ユーモアあふれる春を告げる農耕祭り

残したい
伝統芸能



第6回



【霧島市】

県指定無形民俗文化財

霧島神宮 お田植え祭

五穀豊穡を祈る霧島神宮の春の祭典
お田植え祭をご紹介します。

霧島神宮

開催日： 旧暦2月4日 平成30年は3月20日(火)
住 所： 霧島市 霧島神宮の境内
交 通： JR日豊本線霧島神宮駅からバスで約13分、霧島神宮停留所下車、徒歩で約5分。
駐車場： 無料(300台)
TEL： 0995-57-0001

